

令和5年度シラバス (教科・外国語)

68 新潟県立高田南城高等学校

教科 (科目)	外国語 (異文化理解)	単位数	2単位	学年 (コース)	3～4年次 選択
使用教科書	Revised COMET Communication English II (数研出版)				
副教材等	必要に応じプリント (教師作成) 配付				

学 習 目 標

学習を通じて必要な情報や相手の考えなどを的確に理解したり、適切に伝えたりする能力を養う。同時に、積極的にコミュニケーションを図ろうとする態度を育成する。なお、「異文化理解」という科目なので、授業で取り上げる Lesson や Chapter は主として外国の文化等を扱ったものとする。

学 習 計 画

学習項目	学 習 内 容	試験範囲 (学習期間)
Lesson 1 Staying in Space Lesson 2 Doraemon in the U.S.	<ul style="list-style-type: none"> ●理解すべき英語表現：Lesson 1 ではSV that 節、SVO that 節および相手の発言の意図を確認する表現、Lesson 2 では want 人 to 不定詞および相手の情報意見を聞く表現 ●英文理解について：Lesson 1 では宇宙滞在について、Lesson 2 ではアメリカでのドラえもんについて 	前期中間考査 (4～6月)
Lesson 3 Farm in the Sky Lesson 4 Goal Setting	<ul style="list-style-type: none"> ●理解すべき英語表現：Lesson 3 では疑問詞+to 不定詞、言い直しの表現、Lesson 4 では分詞構文と人をほめる表現 ●英文理解について：Lesson 3 ではシンガポールの垂直農場について、Lesson 4 では目標設定の意義について 	前期期末考査 (6～9月)
Lesson 5 The High School Student Restaurant Lesson 6 Why Is It That Shape?	<ul style="list-style-type: none"> ●理解すべき英語表現：Lesson 5では It is- for～ to 不定詞と望みや気持ちを表す表現、Lesson 6では関係代名詞 What と理由を述べる表現 ●英文理解について：Lesson 5 では三重県の高校生レストランについて、Lesson 6 ではものの形にはそれぞれ理由があることについて 	後期中間考査 (10月～11月)
Lesson 7 Fuji, a Dolphin With A New Fin Lesson 8 Do We Need That?	<ul style="list-style-type: none"> ●理解すべき英語表現：Lesson 7 では過去完了形、感想をきく表現、Lesson 8 では使役動詞と相手の考えを尋ねる表現 ●英文理解について：Lesson 7 では人工ヒレをつけたイルカについて、Lesson 8 では日本のサービスのあり方について 	後期期末考査 (12月～2月)

計 70時間 (50分授業)

評価規準と評価方法

評価は、次の4観点から行う。

①コミュニケーションへの 関心・意欲・態度	②外国語表現の能力	③外国語理解の能力	④言語や文化についての 知識・理解
コミュニケーションに関心を持ち、積極的に言語活動を行っているか。発音・音読練習、表現活動に積極的に取り組んでいる。	学習した項目を使って、英語を話したり書いたりして情報や考え等を適切に相手に伝えようと努力している。	学習した項目を使って英語を聞いたり読んだりして、情報や考えなどを的確に理解している。	日本語と英語の違い、その運用についての知識が身についているか。言語の背景にある文化について理解している。
定期考査、平常点 (出席、課題提出、小テスト、音読テスト、参加状況等) を総合的に判断して成績評価する予定です。			

授 業 の 進 め 方、課 題 ・ 提 出 物 な ど

教科書が主だが、必要に応じてプリントを配布する。英語で話す・書く・聞く・読む活動があります。積極的授業参加がととても重要です。

担 当 者 か ら の メ ッ セ ー ジ

コミュニケーション英語 I で学習した内容を基本として授業が進みます。既習の英単語や文法事項 (現在進行形、過去形、現在完了、受動態など) を復習しながら理解を深めていきます。新しい英単語や文法も学習するので、英語の本や新聞記事などより多くの英文を読めるようになります。